

第1号議案 令和6年度 事業報告

(令和6年4月1日より令和7年3月31日迄)

1. 郷土芸能に関する発表会の開催

(1) 全国地芝居サミットの開催: 10月19日(土)、20日(日)

「第27回全国地芝居サミット in おがの」を、埼玉県小鹿野町の町役場特設会場と小鹿野文化センター、及び国民宿舎両神荘に於いて以下の日程、内容で開催された。参加団体は、地芝居関係が19団体、他賛助・個人の全郷芸会員が多数参加。

10月19日(土)午後10時45分～午後4時25分

開催場所: 小鹿野町役場駐車場内特設会場・春日町屋台張出舞台

「秩父囃子」春日郷囃会、「三番叟」小鹿野歌舞伎保存会

「寿曾我対面工藤館之場」小鹿野子ども歌舞伎、「開会式典」、「秩父囃子」新原太鼓連宮若会

「青砥縞花虹彩画 浜松屋見世先之場」奈倉女歌舞伎の会、十六神楽「釣り場」十六神楽保存会

「絵本太功記十段目 尼ヶ崎閑居之場」小鹿野歌舞伎保存会、「秩父囃子」春日郷囃会

交流会(地芝居参加団体紹介・近況報告等)午後6時30分～午後9時 開催場所: 国民宿舎両神荘

「青砥縞花虹彩画 白浪五人男稲生川勢揃之場」名土歌舞伎

10月20日(日)午前9時30分～午後0時30分 開催場所: 小鹿野文化センター

基調講演「歌舞伎のまちづくり事業30年」小鹿野町文化財専門員

「秩父囃子」大塩野囃子会、「三番叟」小森祭りと文化を守る会

長留の獅子舞「雌獅子隠し」長留仲組文化財保存会

「秩父囃子・小鹿野囃子」大塩野囃子会・鹿桜会 小鹿野社中

「青砥縞花虹彩画 白浪五人男稲生川勢揃之場」鹿中歌舞伎座(小鹿野中学校生徒)

「小鹿野まつり音頭」小鹿野まつり音頭愛好会、「かっぱれ・こうもり」歌舞伎サークルうぶ

松井田神楽「翁ノ舞」松井田神楽保存会、「秩父囃子」上町波歌囃子会、柴崎社中、鹿桜会松井田、

大塩野囃子会、両神間庭囃子会

「日尾嶽山誉寒梅」小鹿野歌舞伎保存会

「閉会式典～サミット宣言」、「秩父囃子」上町波歌囃子会

(1) 文化庁 伝統文化親子教室事業(地域展開型)「ザ・芸能ゆうえんち in 東京」

文化庁では、次代を担う子供たちに対して、地域の伝統文化・生活文化等を体験・修得するきっかけ作りや、これらの機会を計画的・継続的に提供する取組を支援することにより、子供たちの豊かな人間性の涵養を図るとともに、伝統文化等を確実に継承・発展させることを目的として「伝統文化親子教室事業」を実施している。本事業は、「ザ・芸能ゆうえんちin東京」として申請、採択を受けて実施した。

親子教室の内容は、獅子舞教室「シシとなる」、雅楽教室「GAGAKU!」、天狐教室「テンテンコンコン」を11月から12月に掛けて親子教室を各3日間実施し、令和7年2月1日(土)にイノホール(千代田区)で成果発表会を開催した。「親子教室」「成果発表会」の事業詳細は以下のとおり。

【伝統文化親子教室事業】

①「獅子舞親子教室～シシとなる」段ボールの獅子頭を使用して基本の所作を学ぶ。獅子頭は彩色と胴布を取付け、成果発表で披露した。

○講師: 東都葛西神楽保存会 岩楯美よ志社中

○日時・会場: 岩楯社中稽古場

1日目 11月9日(土): 13:30～15:45 体験イベント、獅子舞教室①

2日目 11月24日(日): 13:30～15:45 獅子舞教室②、③

3日目 12月14日(土): 13:30～15:45 獅子舞教室④、⑤

②「雅楽親子教室～GAGAKU！」雅楽の歴史と踊りの基本的な所作を学ぶ。衣裳を着て成果発表で披露した。

○講師:瑞穂雅楽會・三田徳明雅楽研究會

○日時・会場:11/10、16(東大島文化センター)12/15(八剱神社社務所)

1日目 11月10日(日)13:30～15:45 体験イベント、雅楽教室①

2日目 11月16日(土):13:30～15:45 雅楽教室②、③

3日目 12月15日(日):13:30～15:45 雅楽教室④、⑤

③「天狐親子教室～テンテンコンコン～」江戸のお囃子や里神楽に登場するキツネの所作を学ぶ。紙製のキツネのお面を使用。彩色の体験も行った。

○講師:目黒流貫井囃子保存会

○日時・会場:12/1(小金井第4小学校)12/8、21(小金井市公民館貫井南分館)

1日目 12月1日(日):13:30～15:45 体験イベント、天狐教室①

2日目 12月8日(日):13:30～15:45 天狐教室②、③

3日目 12月21日(土):13:30～15:45 天狐教室④、⑤

【ザ・芸能ゆうえんち in 東京】伝統芸能体験親子教室の成果発表会

○日時:令和7(2025)年2月1日(土)13:30～16:30(開場 13:00)

○会場:イノホール(東京都千代田区内幸町2-1-1)

○参加者:体験親子教室参加者(親子20組42名)ご家族含む一般来場者136名(合計178名)

○内容:体験教室の成果発表

①成果発表「獅子舞親子教室～シシとなる」(東都葛西神楽保存会)

②成果発表「雅楽親子教室～GAGAKU！」(瑞穂雅楽會)

③成果発表「天狐親子教室～テンテンコンコン～」(目黒流貫井囃子保存会)

◎体験・展示「まつりアイテム体感ミュージアム」(於ホールホワイエ)

○過去の製作物、獅子頭・和楽器、衣装等の展示

①(株)宮本卯之助商店:お囃子楽器体験、獅子頭、子供神輿の展示等

②(株)井筒:稚児衣裳の展示、③瑞穂雅楽會:舞楽の面、衣装の展示

2. 指導者、保存団体の育成

(1)次世代へ繋ぐ郷土芸能

次世代へ郷土芸能を継承する様々な支援策などの事例収集や、被災地(能登半島)の復興支援について関係機関と協議を行った。

(2)郷土芸能振興支援プロジェクト

「郷土芸能振興支援プロジェクト」として、被災や少子高齢化等で継承が困難な芸能団体への支援金の寄附を募った。

3. 情報の収集及び提供

(1)情報収集及び提供

○メールマガジン「祭と民俗芸能」は、現在休刊(復刊申請中)講読者数は休刊時269名。(平成20年1月より)

○公式X(旧 Twitter)にて、令和6年9月18日から令和7年2月23日まで、合計22の情報配信を行った。購読者は令和7年3月現在、882名。(平成23年2月より)

○公式フェイスブックにて、令和6年11月7日に、合計1の記事を発行した。購読者は令和7年3月現在、1080名。(平成28年4月より)

(2)会報発行

第115号から第118号まで発行した。

- 第115号 令和 6年 4月25日 発行(20頁)
- 第116号 令和 6年 7月25日 発行(16頁)
- 第117号 令和 6年 10月25日 発行(16頁)
- 第118号 令和 7年 1月23日 発行(16頁)

(3) 映像の収集と活用

「郷土芸能ストリーム・ビデオライブ『すごい民族誌映画がみたい!』」

郷土芸能を中心とした映像の上映会やディスカッションを通じて、郷土芸能へ理解を深め、サポートする層の増進を図ることを目的として開催してきた「郷土芸能ストリーム」を、令和3年度からエトノスシネマ(運営:株式会社ヴァジュアルフォークロア)との共催で「すごい民族誌映画がみたい!」とし、埋もれがちな映像のアーカイブと活用のための映像収集とリサーチをおこなった。

4. 国際交流事業

郷土芸能の国際交流事業の開催に向けて、関係各機関や地方公共団体等に情報発信をはじめ調査を行った。

5. 顕彰

令和6年6月15日(土)の令和5年度総会において、入会5年継続の団体会員5団体に感謝状を贈呈した。また、郷土芸能の保存振興に尽力されている10団体に特別表彰を行った。さらに永年に亘り協会を支えて頂いた個人会員15名に感謝状を贈呈した。

6. 郷土芸能の振興発展

(1) 三陸国際芸術祭2024訪レ(サンフェス)

東日本大震災被災地の三陸地域の復興と郷土芸能の発信を目的に、三陸地域の郷土芸能と現代アート、アジアの民族芸能を招聘し、公演と交流を行う事業として平成26年から毎年開催。三陸国際芸術推進委員会主催、全郷芸は共催。「三陸国際芸術推進委員会」は、三陸地域の地方公共団体や民間団体が連携し、国際的な視野に基づいた郷土芸能・文化芸術活動の推進を図るために平成30年11月に設立され、令和6年度も推進委員に星野理事長、運営委員に小岩常務理事が就任した。令和6年度は文化庁・日本博2.0事業「三陸国際芸術祭2024訪レ」のうち「三陸オオツチ未来芸能祭・オオツチ祭生(さいせい)ミーティング」「FAMトリップ Taiko Geinoh Trip-太鼓芸能旅」の企画制作業務を受託した。

○オオツチ祭生ミーティング(会議)

期日・会場:令和6年10月5日(土)・岩手県大槌町 白澤鹿子踊保存会伝承館

内容:若手芸能者やワールド太鼓カンファレンス(世界的和太鼓ネットワーク)からの海外招聘者らが、現地での芸能体験や食文化体験を通じて、三陸地域に息づく創造性・可能性をシェアしながら仲間と思いを共有する交流ミーティングを開催した。総勢約200名が参加した。

○三陸オオツチ未来芸能祭

期日・会場:令和6年10月6日(日)・岩手県大槌町 御社地公園

内容:三陸の未来を担う若い芸能者を中心とした芸能公演を実施した。地元大槌町の鹿子踊連合と虎舞連合、三陸地方の鹿踊2団体、岩手県内陸の様々な芸能団体の若手芸能者による芸能集団、高校生芸能として岩泉高校郷土芸能同好会が出演した。また出演者による芸能体験を行った。出演者138名、観客447名、大槌町長らも鑑賞した。司会:神野知恵(全郷芸会員・岩手大学准教授)、菊池忠彦(大槌町虎舞協議会会長)

○FAMトリップ「Taiko Geinoh Trip-太鼓芸能旅」

期日・会場:令和6年10月4日(金)～10月7日(月)・岩手県盛岡市・大槌町、東京都浅草

内容:観光事業者と連携して、ワールド太鼓カンファレンスの海外招聘者(アメリカ、オーストラリア)を招き、都市(東京都、盛岡市)と、三陸国際芸術祭を絡めたFAMトリップ「太鼓芸能旅」を企画実施した。ツアーにおいて、盛岡市の太鼓店見学、さんさ踊り体験、大槌町での鹿踊体験や被災地見学、未来芸能祭・ミーティング「、小鮫神社かがり火芸能特別公演」参加、東京浅草では、宮本卯之助商店(賛助会員)の協力のもと工場見学ならびに浅草神社体験を実施した。

(2)「郷土芸能探訪」連載記事掲載

大学教育をメインとした冊子「文部科学教育通信」(月2回発行)に全国各地に伝わる郷土芸能を、隔月で毎回1つ取り上げる「郷土芸能探訪」を平成31年から連載開始し、令和6年度は第101回(令和6年5月13日)から第108回(令和7年3月24日)に掲載した。当協会理事長星野紘氏監修のもと執筆者を選任した。

(3)民俗芸能 in としま2024

本事業は、「豊島区指定無形民俗文化財の維持・継承を目的に、区民を中心に広く周知するため上演形式で鑑賞機会を提供する」ことを目的に平成元年に開始した催事で、東京都豊島区を中心に首都圏の民俗芸能と、日本の伝統音楽や民謡を進化させ、新しい表現を試行するアーティストによる音楽ライブの公演として、令和6年10月26日(土)に池袋西口公園野外劇場グローバルリングシアターで開催した。今年には能登半島地震で被災された、珠洲市と輪島市の芸能をお招きした。主催は、(公財)としま未来文化財団・豊島区。全郷芸は、出演団体選出や舞台制作など企画制作として、としま未来文化財団から委託を受けた。出演団体は以下のとおり。

- 「日本民謡×ワールドミュージック」民謡クルセイダース(東京都福生市) ○「ちょんがり庭踊り」珠洲ちょんがり研究会(石川県珠洲市) ○「秩父屋台囃子」高野右吉と秩父社中(埼玉県秩父市 ※全郷芸会員)
- 「長崎獅子舞」長崎獅子連(東京都豊島区) ○「泉の鬼太鼓」和泉青年会(新潟県佐渡市) ○「富士元囃子・寿獅子」富士元囃子連中(東京都豊島区) ○「御神乗太鼓」御神乗太鼓保存会(石川県輪島市)
- 「雑司ヶ谷鬼子母神御会式万灯練供養」雑司ヶ谷鬼子母神御会式連合会(東京都豊島区)
- 司会:上條美沙子、トム・ヴィンセント。

(4)東京都主催「TOKYO わっしょい」イベントの開催

令和7年度に計画されている東京都とアーツカウンシル東京が主催する『TOKYO FORWARD 2025 文化プログラム「TOKYO わっしょい」-Japanese Festival “omatsuri”-』のイベントとして、令和6年9月14日(土)に東京ドームシティラクーアガーデンステージに於いて開催された。当協会は出演団体の選定とコーディネートを行った。令和7年度の事業は9月12日(金)～14日(日)に掛けて東京駅の行幸通りで計画されているもので、「世界陸上」と「デフリンピック」両大会の気運醸成を図る文化プログラムとして東京都の伝統的な祭りや地域振興としての祭りなどが大集合する催事として企画されている。

(5)第56回東京都民俗芸能大会 IN ITABASHI 「豊穰への祈り」

東京都民俗芸能大会実行委員会の依頼で、令和7年3月22日(土)23日(日)の両日に亘り板橋区立文化会館大ホールで開催された標記大会の舞台監督及び、照明音響等の舞台制作を行った。

(6)栃木県無形民俗文化財映像制作監修

栃木県より委託を受けたキャンノンマーケティングジャパンからの依頼で表記事業の映像監修を行った。監修者と対象の栃木県の民俗文化財は以下のとおり。

- ① 国重要有形民俗文化財「天明鋳物」 監修:今石みぎわ(東京文化財研究所主任研究員)
- ② 国重要無形民俗文化財「塙の天祭」 監修:木村康夫(那須文化研究会会長)

令和6年度事業報告の付属明細書

1. 役員等に関する事項(令和7年3月31日現在)

<p><理事> 定数 14人～20人 任期 2年 現在数 常勤 2人 非常勤 15人</p>	<p><監事> 定数 3人以内 任期 4年 現在数 常勤 0人 非常勤 2人</p>
--------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------

役職名	氏名	常/非常勤	任期	現職名(元職名)	当初就任日
理事長	星野 紘	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	東京文化財研究所 名誉研究員	平成 23.6.18
専務理事	森下 春夫	常勤	令和 5.6.10～7.6.9	(公社)全日本郷土芸能協会 事務局長	平成 9.6.7
常務理事	城井 智子	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	(公社)全日本郷土芸能協会 常務理事	平成 7.5.24
常務理事	小岩 秀太郎	常勤	令和 5.6.10～7.6.9	(公社)全日本郷土芸能協会 会事務局長次長	平成 29.6.10
常務理事	中坪 功雄	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	(一社)日本イベント協会理事	平成 7.5.24
理事	秋田 吉博	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	京都中堂寺六齋会会長	令和 1.6.15
理事	岸邊 和夫	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	一級建築士	令和 3.6.12
理事	北河 直子	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	山崎記念中野区立歴史民俗資料館 学芸員	令和 5.6.10
理事	佐々木 昌幸	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	有福神楽保持者会	令和 1.6.15
理事	菅原 晃	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	鬼柳鬼剣舞庭元	平成 25.6.8
理事	瀬沼 亨	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	八王子車人形家元	平成 11.6.12
理事	高橋 勇智	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	行山流都鳥鹿踊保存会 会長	令和 5.6.10
理事	高橋 裕一	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	獅子博物館館長	平成 23.6.18
理事	新沼 裕道	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	東京文化財研究所 無形民俗文化財研究室長	平成 25.6.8
理事	円尾 安子	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	さぬきばやし保存会家元	平成 25.6.8
理事	宮本 芳彦	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	(株)宮本卯之助商店社長	平成 25.6.8
理事	山口 清文	非常勤	令和 5.6.10～7.6.9	全国地芝居連絡協議会 議長	平成 21.6.20
監事	星野 敬太郎	非常勤	令和 5.6.10～9.6.9	上三原田歌舞伎舞台 伝承委員会	平成 21.6.20
監事	山本 正実	非常勤	令和 5.6.10～9.6.9	小鹿野歌舞伎保存会 副会長	令和 1.6.15

2. 職員に関する事項(令和5年3月31日現在)

役職名	氏名	常/非常勤	就任年月日	担当事務	備考
職員	西田 昌代	常勤	平成 16.4.1	一般事務	

3. 会議に関する事項

(1) 社員総会に関する事項

定款第4章第15条に基づく社員総会の報告

令和6年度定時社員総会

期日:令和6年 6月 15日(土)

会場:赤坂陽光ホテル

出席数:165名(委任状含む)/総数294名

議案	第1号議案	令和5年度事業報告の承認の件	可決
	第2号議案	令和5年度収支決算の承認の件	可決
	報告事項1	令和6年度事業計画の件	報告
	報告事項2	令和6年度収支予算の件	報告

(2) 理事会に関する事項

定款第6章36条に基づく理事会の報告

① 令和6年度第1回通常理事会

期日:令和6年 5月 10日(金)

会場:(公社)全日本郷土芸能協会事務所

出席数:12名/総数17名

議案	第1号議案	令和5年度事業報告の承認の件	可決
	第2号議案	令和5年度収支決算の承認の件	可決
	第3号議案	令和6年度定時社員総会招集について	可決
	第4号議案	新入会員承認の件	可決
	第5号議案	令和6年度表彰の件	可決
	報告事項1	業務執行理事の業務執行報告	報告
	報告事項2	令和5年度退会会員	報告

② 令和6年度第2回通常理事会

期日:令和7年 3月 8日(土)

会場:(公社)全日本郷土芸能協会事務所

出席数:13名/総数17名

議案	第1号議案	令和7年度事業計画の承認の件	可決
	第2号議案	令和7年度収支予算の承認の件	可決
	第3号議案	資金調達及び設備投資の見込みについて	可決
	第4号議案	基本財産の移行について	可決
	報告事項	業務執行理事の職務執行報告	報告

4. 社員の異動状況

社員種別	令和6年3月31日現在	令和7年3月31日現在	増減数	摘要
団体会員	210	209	-1	
個人会員	85	86	+1	
賛助会員	11	12	+1	
ユース会員	1	0	-1	

5. 令和6年度後援名義使用承認事業

6全後第1号(令和6年 4月18日承認)

名称 東日本大震災復興支援 岩手郷土芸能祭in鎌倉
期日 令和6年 10月26日(土)、27日(日)
主催 岩手郷土芸能祭in鎌倉実行委員会

6年全後第2号(令和6年 5月20日承認)

名称 森舞台地域伝承文化講演会「第1回とめ伝承芸能まつり」
期日 令和6年 6月30日(日)
主催 登米市地域伝承文化保存支援推進会議

6全後第3号(令和6年 6月14日承認)

名称 「れきみん秋祭り2024」
期日 令和6年 10月26日(土)、11月3日(日・祝)
主催 公益財団法人仙台市市民文化事業団

6全後第4号(令和6年 6月18日承認)

件名 「道頓堀盆おどりインターナショナル2024」
期日 令和6年 8月17日(土)、18日(日)
主催 「道頓堀盆おどりインターナショナル2024」実行委員会

6全後第5号(令和6年 6月21日承認)

名称 岩美町制施行70周年記念「とっとり日本遺産フォーラム・麒麟獅子舞フェスタ」
期日 令和6年 8月25日(日)
主催 とっとり日本遺産ネットワーク会議

6全後第6号(令和6年 6月21日承認)

名称 第18回登米市民俗芸能大会
期日 令和6年 9月1日(日)
主催 登米市民俗芸能協会、登米市教育委員会

6全後第7号(令和6年 7月2日承認)

名称 第51回鳥海獅子まつり
期日 令和6年 8月16日(金)
主催 由利本荘市、由利本荘市教育委員会、本海獅子舞番楽伝承者協議会

6全後第8号(令和6年 7月22日承認)

名称 第32回 ひたち秋祭り
期日 令和6年 10月5日(土) 6日(日)
主催 公益財団法人日立市民科学文化財団

6全後第9号(令和6年 7月26日承認)

名称 秋川歌舞定期公演
期日 令和6年 10月6日(日)
主催 秋川歌舞伎保存会

6全後第10号(令和6年 8月16日承認)

名称 森舞台地域伝承文化講演会「第2回とめ伝承芸能まつり」
期日 令和6年 9月29日(日)
主催 登米市地域伝承文化保存支援推進会議

6全後第11号(令和6年 9月5日承認)

名称 令和6年度文化庁補助事業「第71回全国民俗芸能大会」
期日 令和6年 11月23日(土)
主催 一般財団法人日本青年館、全国民俗芸能保存振興市町村連盟

6全後第12号(令和6年 9月6日承認)

名称 「あわ文化」アートプロジェクト AR×身体×人形…その先へ
期日 2025年 3月2日(日)
主催 公益財団法人徳島県文化振興財団

6全後第13号(令和6年 9月27日承認)

名称 田楽座ながめ公演
期日 2024年 12月8日(日)
主催 田楽座ながめ公演実行委員会ながめでんがく・田楽座

6全後第14号(令和6年 10月20日承認)

名称 第35回「民俗芸能と農村生活を考える会」
期日 令和7年 2月24日(祝・月)
主催 一般社団法人全国農協観光協会

6全後第15号(令和6年 10月23日承認)

名称 第36回都筑太鼓公演
期日 令和7年 6月 7日(土)
主催 特定非営利活動法人 横浜都筑太鼓

6全後第16号(令和6年 10月29日承認)

名称 鬼よ燃えろ!冬のみちのく芸能まつり part15
期日 令和7年 1月26日(日)
主催 北上市民俗芸能協会

6全後第17号(令和6年 10月29日承認)

名称 第22回 こども六斎教室成果発表会
期日 令和6年 1月 19日(日)、26日(日)
主催 京都こども六斎教室連絡会

6全後第18号(令和7年 1月9日承認)

名称 「佐陀神能」2025年特別公開
期日 2025年 4月12日、5月10日
主催 一般社団法人松江観光協会

6全後第19号(令和7年 1月21日承認)

名称 ガムラン×獅子 バリ島×日本『Interactions(相互作用) Vol.2』Light 光』
期日 令和7年 4月12日(土)、13日(日)
主催 Office オンガクノ素 + トゥラン・ブーラン (主宰 櫻田素子)

6全後第20号(令和7年 2月12日承認)

名称 座・高円寺 春休み音楽企画 東京鹿踊ライブ「風とう鹿」
期日 2025年 3月 22日(土)、23日(日)
主催 NPO 法人劇場創造ネットワーク